



神奈川縣教育時報 (年三十九百五千二紀皇)

每月發行廿五日 拾

購讀料 廣告料 發行所 印刷所 編輯人 印刷人 印刷所

學校スポーツの理想化

神奈川縣立湘南中學校

小序

私共が標題をかかげてこゝに述べやうとする主旨は、現在我が國に於て實施してゐる學校スポーツ方面の一報告ではなくて、これを廣く全縣に發して、美點を助長し、缺點を批判し相共に授けて本縣學校スポーツの理想化を希ふ一助としたい爲であります。

由來學校に於ける運動競技が國の内外を語らず地の東西を問はず、極、限られた一部の生徒のみ獨占されてゐるといふやうな色彩が濃厚に認められつゝあることは、人も是認し、私共も肯定してゐるのであります。これでは體育の眞の目的に對して甚だしく隔離してゐることは今更に、に喩を要しない所でありませう。私共は動もすれば陥り易い此の弊風を一掃して眞に普遍化された學校體育を實現すれば學校をあげてのスポーツ即ち Sportsman を希求して止まない次第であります。

若しも此の希望が達成せられ、而して持續せられて行くならば、生徒各個人の品性も舉止も、相共に醇化され陶冶されて、こゝにはじめて彼等の生活様式が明朗に開け、かくて學校スポーツの理想化が實現された事になるのではあるまいか。又學校體育を指導して行く私共の立場から眺めます時、一二の優秀な選手を養成してその學校の虚名を高めやうとするのは、學校全體の生徒の體力といふ點から見て甚だ愚策なることは論を俟たない次第であります。

たまたま一二の大選手が生まれてもその學校全體の眞の向上とならないことは火を見るよりも明であります。假令世間的な誇は一時的にもせよ、半永久的に保ち得ても名實相合はない偏重的な不揃な生徒を持つことは學校スポーツから見て大なる偏見であり、錯誤でなければなりません。私共は私共の學校から英雄的な選手を輩出することは心から切望します。けれどもこれを出すことのために浮身をやつし、他を犠牲にし、かくて不當な世間的榮譽を獨占しやうなどと露思はない所でありませう。

やうとはせず、放課後自由に練習させ、指導してゐる次第であります。

計 四十七人 一組が五十名内外でありましてから殆んど全部出場し得るのであります。而し上級(四、五年)では組の人数が少なからず、トラックには五百米が加はり、フィールドには砲丸投げ、圓盤投げ、槍投げが加はりますので計五十五人となります。

第七回女教員隨感 横濱市戸部小學校 關 みさ 卒業後戸部小學校にお世話になつて居りました。ずつと五年、六年、五年、六年、と繰り返して擔任させられて居りますが、いつも頭を去らぬ事は受持児童の中等學校入學と云ふ事です。大正の始め頃は勿論準備教育嚴禁などいふ時ではなく、むしろ豫習教授の競争時代といつてよい頃で、或程度準備をしました。

幸ひ靜かに學び得る環境に育てられ指導する人を有する児童は不安なく、四枚でも五枚でも命ぜらるるまゝに作業するのである。しかし、これと決して樂な仕事ではない、まして家事の手助をなす姉妹の世話をする、家庭にありては、學習の爲に與へられる室さへ持たぬ、子供等は非常に多いから母の命令に従つてまでも勉強を続けるのを止むなきに至るであらう。

古い頭の親たち程官公立のあこがれが強い、社會はよるづに民衆化しつゝある今日、入學のみには、ます、官本化へと逆行する、そうして私共の不安はいつになつたら除かれることであらう。

我が校では、去る十一月二十一日學校創立記念日に、母の會なるものが生れた、今後此會の發展と共に日頃の憂慮の一端なりと、改まり行くことを望んでやまぬものである。

第八回 神師附屬小學校 三浦富美子君

第九回 女師附屬小學校 西村マサ君

生理的後位兒童の教育 (其の一)

横濱市間門小學校長

宮田直次郎

一、特別學級の發生と諸態

西曆一九〇四年にベルリン郊外...

二、中心制と地方制との長短

中心制は数校若しくは数十校の...

四、虚弱兒童の一般的意義と其の原因

(一) 一般的意義

虚弱兒童とは虚弱兒童と稱するものは...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

虚弱兒童の如何なるものか...

愛甲郡教育會

郷土の人井上篤太郎氏の篤行

愛甲郡教育會では着々と其の事業の振興を...

愛甲郡教育會

郷土の人井上篤太郎氏の篤行

愛甲郡教育會では着々と其の事業の振興を...

愛甲郡教育會

郷土の人井上篤太郎氏の篤行

愛甲郡教育會では着々と其の事業の振興を...

愛甲郡教育會

郷土の人井上篤太郎氏の篤行

愛甲郡教育會では着々と其の事業の振興を...

愛甲郡教育會

郷土の人井上篤太郎氏の篤行

愛甲郡教育會では着々と其の事業の振興を...

相談 武史

金澤文庫印の研究(續)

關 靖

(四)重郭墨印の種類

【郭線】 横六分強、縦二寸五分強。

【書體】 澤の字の三水の第二劃の位置が、第一劃より外に出る。

【郭線】 内線は細く外線は太い。澤の字の三水の第二劃の位置が、第一劃より外に出る。

【郭線】 横六分強、縦二寸五分強。澤の字の三水の第二劃の位置が、第一劃より外に出る。

【郭線】 横六分強、縦二寸五分強。澤の字の三水の第二劃の位置が、第一劃より外に出る。

【郭線】 横六分強、縦二寸五分強。澤の字の三水の第二劃の位置が、第一劃より外に出る。

【郭線】 横六分強、縦二寸五分強。澤の字の三水の第二劃の位置が、第一劃より外に出る。

【郭線】 横六分強、縦二寸五分強。澤の字の三水の第二劃の位置が、第一劃より外に出る。

この種の印記ある書目は、「尙書正義」「論語注疏」「集韻」「群書治要」「世說新語」「楊子家藏方」「諸病源候論」「初學記」「王文公文集」「玉堂稿」「景文宋公集」「新編類要圖注本草」「太平聖惠方」「以上圖書寮現藏」「兩京新記」「政事要略」「以上尊經閣文庫現藏」「千金要方」「上杉家現藏」「文選」「足利學校遺蹟圖書館現藏」「春秋穀梁傳」「光慶圖書館現藏」「摩訶止觀」「止觀輔行弘決」「以上金澤文庫現藏」

【郭線】 内線は細く外線は太い。澤の字の三水の第二劃の位置が、第一劃より外に出る。澤の字の三水の第二劃の位置が、第一劃より外に出る。

【郭線】 横六分強、縦二寸五分強。澤の字の三水の第二劃の位置が、第一劃より外に出る。澤の字の三水の第二劃の位置が、第一劃より外に出る。

【郭線】 横六分強、縦二寸五分強。澤の字の三水の第二劃の位置が、第一劃より外に出る。澤の字の三水の第二劃の位置が、第一劃より外に出る。

第六回東京應用心理學會の概況

東京附近の心理學尙並に心理學の應用に關心をもつ實際家を中心とする東京應用心理學會が去る昭和六年六月創設された。會の内規は次の如くである。

- 1 目的、應用心理學者相互の聯絡提携と懇親協和のため臨時會合を催し兼ねて研究發表をもなす
2 會員、廣く教育、司法、行政、警察、醫療、軍事、産業、商業、其他實際生活に關し心理學の應用の研究に従事しつゝある人とし、會員一名の推薦を経て入會を申込みたるもの
3 會合、當分春秋二回
4 會合の場所、東京市及其附近にある應用心理學研究所を巡遊す
5 役員、會の都度次回の當番幹事を定め會務を執り、會のの様式細目は當番幹事の自由裁量に托す
6 會計、會費は會合の都度出席者より實費を徴收す
7 事務所、當番幹事の所在を以て今回までの會場と幹事とを定め、之に願ふべく似た印記がある。それは「福林類聚」にある印記であるが、福林類聚には印の内色が頗る變つてゐる。墨もつかず、朱もつかず、丁度墨で捺したまゝ、又朱で捺した様な色をしてゐる。そして印記にちみがある所から察するに、朱を塗つて捺したものと様であるが、若し之が朱を使つたものだとしたらあまり品のよくない朱を使つたものではあるまいかと思はれる。又形の上で、強ひて違つた所を求めると、前者は郭の角が正しく出つてゐるが、後者は角が正しく出ない。此項未完

- 8 國語調査委員會報告
9 個性調査委員會報告
10 勞働時間と眼調節機能との關係
11 聲音の聞き誤り易きを示す圖式
12 辨論の變遷より見たる學生の思想
13 性格異常者の恐怖觀念
14 精神薄弱兒に關する考察
15 指紋と性格
16 横濱市尋一智能検査につき問題の説明
17 個性調査
18 氣質自己診断の統計的研究
19 犯罪少年の診断及分類につきて
20 多摩少年院 谷貞信氏以上で豫定のプログラムを終り閉會五時半(長谷川投)



主として農村に於ける 校外生活指導管見 (四)

神奈川縣都筑郡都田小學校 齋藤哲

第二章 校外生活指導處見

四節 校外生活指導の組織(續)

活動單位は部落とするのが適當であるが、土地の事情、施設の種類に依つては、その單位を伸縮して、一村或は班又は組等としてもよい。

五節 役員

試に少年會の名をもつてすれば、部落少年會長一名(男子)副會長一名(女子)各一班に班長一名(男子)副班長一名(女子)各組に組長(男子)副組長(女子)女子會員を名稱上少女會と呼ぶ場合は、副會長は少女會長に、副班長は少女會班長に、副組長は少女會組長に重複する譯である。

六節 校外生活指導の場

校外生活指導の場は、各部落の神社を原則とする事が最も適切である。神社は部落の中心であり、日本精神の中心であり、國民道徳の源である。

七節 指導要目

1. 掲示板、小黑板の利用 部落の各戸に散在してゐる部員に意志の傳達、行事の趣旨目的を徹底させるものは、何と云つても掲示板、小黑板の利用である。

來るからである。然し施設の種類に依つては佛閣、田畑、山林、遺跡、道路、水邊等に進出する必要がある。尙部落内のみに止らず遠く村外に進出して、見聞、観察、實習、奉仕等十全の効果を擧ぐべきである。

學校園、農業實習等の延長と見られる施設で、農村に於ける愛農と勤勞の愛好とを主眼としてゐる。施設は前述の時機に依つてその要目が異なる事は申す迄もない。

今日この日は脱皮する必要がある。新日本はもつと理屈でなく、生々とした、若者がへつた、眉宇に汗と微笑をもつたものでなければならぬ。

前本縣師範教諭 村上瑚磨雄氏歸朝 昭和五年渡歐以來獨逸ギーセン大學その他で教育學專攻の村上瑚磨雄氏在外四年で去る十月歸朝せられ目下青森の郷里で静養中とのこと居所は上北郡野邊地町下町松本太郎方。

實業補習教育 大會の盛況

優良學校表彰

研究發表

振鈴の響、九時を過ぎること二十分 受付の混雑に、会場整理を済ませた一時、來賓の着席 里見課長開式の挨拶、國歌合唱、勸語奉讀、知事式辭 表彰、祝辭、答辭等あり、終りて休憩十分後、横濱女子 商業學校校長唯野眞琴氏外五名の研究意見發表があり 午後東大教授佐藤寛次先生の講演があつた。今回の光 榮ある被表彰學校は 横濱市立横濱工業專修學校 都田村立實業補習學校 荻野村立實業補習學校 本郷村立實業補習學校 私立横濱女子商業補習學校 である。

意見發表 (一の其)

三部聯合に背景を置く 吾が農村教育の一端

青木保

實業補習教育の目的が公衆教育と職業を透しての品性の陶冶にあるといふこの教育の本質から見ましても、眞に強き信念に生き農道の本義をつかんだ實力に富む農民の養成が、時局が農村教育者に要する所の切なるものと信じます。健康なる思想と人生觀を持つ農民の養成には、その母體である郷土の自然とその風教に支配を受けることの大なることに思ひを致すとき、こゝに天の利地の利の必要も論外ではないがこれと同時に人の和が尤も大切であり、同時に力強き環境が構成されるのだと思ひます。

意見發表 (二の其)

自力更生の實業補習學校女子部 中郡比々多坂ユウ

豫算生活と計劃的事業に當る練習、農法の改善に於ける以上を己が王條として實業補習教育の眞の伸張に努むるに、補給教育の業績の何物とが出來た。又昨年度より實施せし小麥採種圃の經營の結果として本年度は村内に於ける優良小麥の品種の統一を見ること出來ましたのはこの効果の一と見て村産業に裨益せしことの餘りに大なりしを喜ぶものであります。それでは各部落共、支部長がそれらの實業地に對する年度計劃を立てて、その細部に亘る設計書實施書の協議を遂げ、成案を本部に提出し月次の設計と豫定表と、この設計書によりまして、専任職員は實踐的指導に當つて居ります。各試作地の作業の状態を述べれば先づ支部長がその時の作業の要を述べ、これに補説を施して實際の作業に移るのであります。その他各種品評會の開催や講習講話の開設、視察見學、強調事項の設定等に至る迄すべてこの機關を通らぬものはないのであります。即ちこれによる効果として、共同精神の養成と、計劃的進取の事に當るの良習慣が養成され少にして一團體、一村の産業開發の上に貢獻するの少くないことを信じて居ります。

以上は本校施設の一部に過ぎざれど、各部が相寄り相輔つて有機的に結合し吾が比々多村の特色があり、この特色を持つて農村の眞の相があるものであります。堆肥増殖の奨励と普及の結果は直接金肥の節減となり、農民負擔の軽減となつて居ります。尙將來は之れが一層の徹底に依りて、光は吾が村よりの語を力強く認識せらるゝ日の近きにあるを信じて居ります。我が次の五ヶ條を自己の信條として、農民指導に當つて居ります。即ち 一、農村教育信條 二、農業即生活即趣味の心境を體得し其の分に安住すること。 三、敬神崇祖、自治共同、進取勤勞の美德の養成に努むること。 四、勤勞第一主義を採り働くことを至上の道徳と考ふること。 五、簿記、記帳の良習慣を助長し

こゝに於て村民の信望も篤くなり、學習化となつて、所謂理想に達し、こゝに於ける學校出入が多くなりその教育を徹底せしむること。先づ學校の門を叩けるものは満足され、學校教育ありたい、そのまで教育者己の修養を進めたい、これに理想を描き、これに努力をこめたい、この進境に達したとき、愉快と、歡喜にみちたされたトピアンの現出を確信して、備へたい、乞ふ諸君の御批正に待つ。(完)

其の他の資金によるもの、自の暮ら込みによる借財の償還等殆んどすべてが不況のために豫期に反しておるところ、昨年の大風害で、役場に於て明瞭なるものが二七萬圓餘、外に推定によるものが七萬圓餘(これは調査中)を加へて約三四萬圓と申されておるのであります。一戸平均約九四〇圓餘ですから資産即ち各種の預け金を差し引いても尚相當なものが残るものと思ひます。これだけを考へても生活上大改善を致さねばならないのは當然であります。が因習といふものは根強いもので、人とのつき合は勿論、自分のことさへ容易くしてはありませぬ。どう致しましてこれは團體の力に俟たなければならぬと思ふのであります。

自力を以て非常時農村を建直しんとするその意義 自力を以て非常時農村を建直しんとするその意義、如何にかの思ひに浴して村民自ら伸ばし上らんとする努力がなければ効果が無いのは勿論でございます。かゝる事を深く認識した村民は何となく、非常時農村を建直さう。それは各人の熱と力に俟たねばならぬ。覺めよ農村、振へよ村民、立てよ若人、勵めよ乙女の、皆様の中心として着々計畫案の樹立實行に着手すべく大奮闘の體であるのであります。

勤勞愛好の乙女の養成 世相を一瞥致しますれば彼の驕奢の風漸く都會から農村に迄侵入してまゐりまして純朴なるべき農村がすたすたになつてしまふ。農家は農家の出沒する時に見受けられる様でありましたから一般乙女は農業を厭ひ、細き手、優しき足を誇つたやうな次第でありました。事は誠に農村再生のために、なげかに農心と存じます。田畑に家事に山なす仕事に、えみみ、樂しく働か、働か切つて作り出した餘裕は各方面の修養に、研究に、これ眞に農村の期待する乙女であります。この勤勞愛好の精神は先づ人生觀の轉換を好んで發しなればならぬと存じます。自力更生は精神更生からでありまして、此の點にも女子教育の力點を置く必要があると痛感致しております。吾は農村の指導者たりとの深き信念を持つる本校の先生方は、眞に和協一致毎日の御仕事を片付けられ、共に時に應じ、甲斐々々しき股引唐人といふ扮装も農業擔任の先生は勿論のこと他の全職員が實習地其他の作業に當つておられます。一人女教師として、農村に生を享け、農村の現状を知りながら安んずるを結んで居られませうか。幸ひ當校生徒のはいつておりました本村處女會の役員は、最高級の役員までが大いに實業に農作に雄々しく立働いて、眞の眞の農村乙女であることは心強い限りであつて、やがては比々多の田園を御領び致し度いと存じます。





教育時報俳壇

川崎の芭蕉の句碑

其の生涯旅にあかした、俳聖芭蕉翁が川崎の地を知ったのは寛文十二年九月初めて江戸に下つた時であつた。それから江戸にとま...

郷土の史蹟めぐり(一)

川口召南

運動も出来ず、讀書もあきな。竹の杖を引きずりながらぶらり家を出る。秋晴の日曜日の午後だ。遊行寺の境内の...

鎌倉宮参拜感想文募集

擬視せよ！ 祖國日本の姿を！ 欽崇せよ！ 護良親王の御神徳を！ 今や外には怒濤狂奔して...

募集規定

- 一、課題 鎌倉宮参拜感想文又ハ新體詩
二、文體 自由、但シ尋常小學校 八百字以内
三、期日 昭和九年二月末日迄

懸賞文藝作品大募集

- 一、小説と戯曲 1 一等 金貳拾圓 各一名
2 二等 金拾五圓 各一名
3 三等 金五圓 各一名

懸賞

- 一、俳句 1 一等 各一名
2 二等 各一名
3 三等 各三名